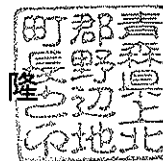




野建第 33 号
平成19年5月7日

国土交通省 道路局長 殿

野辺地町長 亀田 道



中期的な計画の作成にあたっての意見書提出について

平成19年4月2日付、国道企第114号で依頼のありました標記の件について別紙
のとおり回答します。

中期的な計画の作成にあたっての意見書

野辺地町

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

1. 交通安全対策

幹線道路や通学路の歩道整備を積極的に行って、安全で安心できる人の優先歩行空間の整備を推進する。

2. 高速ネットワークの推進

日常生活の利便性の向上、救急医療ネットワークの向上、地場産業の振興や広域観光ルート形成の観点から高速道路(高規格道路を含む)の整備促進が必要である。

3. 既存道路の維持・修繕 → 既存ストックの延命化

適切な時期の修繕によって延命化を図る。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

1. 道路整備の優先順位を明確化したスピーディな取り組みが必要

個別事業の供用目標を明示し、早期供用を目指した時間管理に努める。

2. コスト縮減に向けた取り組みの促進

- ・ 道路整備 → 新技術の活用や工程の見直し等
- ・ 道路管理 → 日常の維持管理(清掃、除草等)は、利用者の了解が得られる程度で抑える。

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般について

※ 要望事項

野辺地管内の国道4号の歩道整備については計画的に行われているが、まだまだ未整備の区間があるので早期の整備完了をお願いする。

また、次の箇所について、右折レーンと交差点改良を要望する。

- ・ 右折レーン → まかど温泉入口
- ・ 交差点改良 → まかど温泉入口、町道烏帽子岳線入口